スマートハウス時代の戦略と技術

これを読めばスマートハウスビジネスの本質が見えてくる。 スマートハウスの将来性、実現性を技術解説を加えつつ解き明かす。

S&T出版 スマートハウス

2012年9月24日発刊

B5判並製本 123頁

価格

本体 20,000円+税 ISBN978-4-907002-03-9 C3050

(STbook会員:19,000円+税)

STbook会員とは当社ホームページの登録会員 (ログイン機能)です。(無料)

著 者

(株)NTTデータ経営研究所 ■村岡 元司

(財)エネルギー総合工学研究所 ■徳田 憲昭

愛知工業大学 ■雪田 和人

(株)スマートエナジー研究所 ■中村 良道

dSPACE Japan(株) ■有馬 仁志

■栗原 潤一 (株)ミサワホーム総合研究所

■浅井 俊二 矢崎エナジーシステム(株)

東北大学 ■田路 和幸

■松田 昌平 東芝燃料電池システム(株)

■中村 匡秀 神戸大学

目 次

第1章 スマートハウスの現状と今後の可能性

- 1. 離陸をはじめたスマートハウス
- 2. スマートハウスとは何か
- 3. スマートハウスが注目される4つの理由
- 4. スマートハウスが直面する3つの課題
- 5. 持続可能なスマートハウス、スマートコミュニティへ

第2章 住宅における次世代省エネルギー基準とスマートハウスの標準化

- 1. 住宅における次世代省エネルギー基準
- 2. スマートハウスの標準化への動き

第3章 スマートコミュニティを実現するエネルギーシステム ~そのビジョンと技術~

- 1. ビジョンをつくる
- 2. 「自然に学ぶ」循環システム(互いに補いあう関係を見つける)
- 3. スマートハウスの生命観コンセプト
 - ~小さな世界のエネルギーの循環,エネルギーと情報による階層化~
- 4. 自律的エネルギーユニットとその組み合わせでエネルギーシステムを作る
- 5. スマートハウスの4つの効果
- 6. 励まし合うネットワークの誕生
- 7. 横浜スマートコミュニティ
- 8. スマートエネルギーシステムはどのように開発するのか
- 9. エネルギーシステムはエネルギーユニットの組み合わせで実現する
- 10. スマートエネルギー・プラットフォーム
- 11. 横浜スマートコミュニティの参加メンバとこれから

第4章 スマートハウスにおける太陽熱/太陽光発電ハイブリッド技術

- 1. 住宅におけるエネルギー消費の実態とその特徴
- 2. 太陽熱/太陽光発電ハイブリッドシステム
- 3. 今後の展開

第5章 住宅における太陽熱利用技術

- 1. 太陽熱利用システム
- 2. 集熱と蓄熱
- 3. 集熱器の設置
- 4. 住宅用ソーラーシステム
- 5. 戸建て住宅への設置
- 6. 集合住宅への設置
- 7. 今後の展望

第6章 家庭内の直流利用(リチウムイオン2次電池による蓄電とDC給電)

- 1. 太陽電池,リチウムイオン2次電池,そして直流利用
- 2. 直流利用の課題
- 3. リチウムイオン2次電池とは
- 4. 分散型太陽電池の高効率利用
- 5. 未利用エネルギーの蓄電

第7章 家庭用燃料電池の現状・課題とスマートハウスへの技術戦略

- 1. 家庭用燃料電池の現状
- 2. 家庭用燃料電池の本格的な普及に向けた開発状況
- 3. スマートハウスにおける家庭用燃料電池とエネルギー管理

第8章 スマートハウスにおけるネットワークシステム技術

- 1. ホームネットワークシステム(HNS)とは
- 2. サービス指向に基づくホームネットワークシステム
- 3. HNSの省エネサービスへの活用
- 4. HNSを活用したアプリケーション, サービス

書籍申述	入用紙 書	籍名:E002((スマート	ハウス)	!	購入冊数			⊞		DM	
会社名 団体名 部署・役職 ふりがな				Ŧ					までお申込みくだ。 ※E-mailアドレスまか ■お申込み方法 必要事項をご記入の	たはFAX番号を必ずご O上、FAXでお申込みください	記入下さい。 い。	
氏 名 TEL			住 所	FAX					または当社ホームページからお申し込みください。 ■商品の発送 お申込み日の翌営業日までに書籍、請求書、納品書を佐川急便 で発送いたします。 ※未刊書籍は発刊次第お送りいたします。			
E-mail						する連絡に使用するため、 能な限りご記入ください。	振込予	定日	■お支払 銀行振込・ゆうち ⊦銀	行払込(郵便振替)にてお	飼いいたします。	
E-mailアドレスが必須です。 **STbook会員(無料)に □登録する □登録済み *左に✓印をつけてご入会いただくと、この申込 からSTbook会員価格で購入できます。 月 日												
今後、弊社からのご案内が不要な方は 以下に ✓ 印をつけてください。 □郵送DM不要 □ E-mail不要												
*** S&T 出版 TEL 03-3261-0230 FAX 03-3261-0238 http://www.stbook.co.jp/ 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8 DSビル3F									ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に 使用いたします。			

目 次

第1章 スマートハウスの現状と今後の可能性

- 1. 離陸をはじめたスマートハウス
- 2. スマートハウスとは何か
- 3. スマートハウスが注目される4つの理由
- 4. スマートハウスが直面する3つの課題
- 5. 持続可能なスマートハウス,スマートコミュニティへ

第2章 住宅における次世代省エネルギー基準とスマートハウスの標準化

- 1. 住宅における次世代省エネルギー基準
- 1.1 現状の省エネルギー法
- 1.2 現在の住宅・建築分野における省エネ対策の取り組み
- 1.3 次世代省エネルギー実現へのアプローチと現在の取り組み
- 2. スマートハウスの標準化への動き
- 2.1 IEC(International Electrotechnical Commission:国際電気標準会議) 規格等の国際動向
- 2.2 標準化に向けた国内動向
- 2.3 問題点 課題等
 - 2.3.1 エネルギーシステム分野における問題点・課題等
 - 2.3.2 情報システム分野における問題点・課題等

第3章 スマートコミュニティを実現するエネルギーシステム ~そのビジョンと技術~

- 1. ビジョンをつくる
- 2. 「自然に学ぶ」循環システム(互いに補いあう関係を見つける)
- 3. スマートハウスの生命観コンセプト〜小さな世界のエネルギーの循環, エネルギーと情報による階層化〜
- 4. 自律的エネルギーユニットとその組み合わせで エネルギーシステムを作る
- 5. スマートハウスの4つの効果
- 6. 励まし合うネットワークの誕生
- 7. 横浜スマートコミュニティ
- 8. スマートエネルギーシステムはどのように開発するのか
- 9. エネルギーシステムはエネルギーユニットの組み合わせで実現する
- 10. スマートエネルギー・プラットフォーム
- 11. 横浜スマートコミュニティの参加メンバとこれから

第4章 スマートハウスにおける太陽熱/太陽光発電ハイブリッド技術

- 1. 住宅におけるエネルギー消費の実態とその特徴
- 1.1 住宅におけるエネルギー有効利用必要性の背景
- 1.2 住宅におけるエネルギー消費と快適健康性の維持
- 1.3 高効率機器の特徴と利用
- 1.4 住宅における自然エネルギー利用
- 1.5 給湯システムでの比較
- 1.6 屋根建材型太陽電池
- 2. 太陽熱/太陽光発電ハイブリッドシステム
- 2.1 太陽熱/太陽光発電ハイブリッドシステムとは
- 2.2 太陽熱/太陽光発電ハイブリッドシステムの考え方
- 2.3 太陽熱/太陽光発電ハイブリッドシステムの例
- 3. 今後の展開
- 3.1 スマートハウスへの展開
- 3.2 ライフサイクルCO2マイナス住宅への取り込み

第5章 住宅における太陽熱利用技術

- 1. 太陽熱利用システム
- 1.1 太陽熱利用システムの構成
- 1.2 太陽熱利用の実力
- 2. 集熱と蓄熱
 - 2.1 集熱
 - 2.1.1 集熱器の性能
 - 2.1.2 放射熱損失
 - 2.1.3 対流熱損失
 - 2.1.4 熱伝導損失
 - 2.2 蓄熱
 - 2.2.1 蓄熱材料
- 3. 集熱器の設置
- 4. 住宅用ソーラーシステム
- 4.1 熱源別の住宅用ソーラーシステム
- 4.2 ガス給湯機一体型ソーラーシステム
- 4.3 CO2ヒートポンプ給湯器一体形ソーラーシステム
- 5. 戸建て住宅への設置
- 5.1 LCCM住宅(給湯システム)
- 5.2 暖房・給湯システム
- 6. 集合住宅への設置
- 6.1 バルコニー設置(SOLAMO)の太陽熱給湯システム
- 6.2 集合住宅のセントラルシステム
- 7. 今後の展望

第6章 家庭内の直流利用(リチウムイオン2次電池による蓄電とDC給電)

- 1. 太陽電池,リチウムイオン2次電池,そして直流利用
- 2. 直流利用の課題
- 3. リチウムイオン2次電池とは
- 4. 分散型太陽電池の高効率利用
- 5. 未利用エネルギーの蓄電

第7章 家庭用燃料電池の現状・課題とスマートハウスへの技術戦略

- 1. 家庭用燃料電池の現状
- 2. 家庭用燃料電池の本格的な普及に向けた開発状況
- 2.1 価格低減に向けて
- 2.2 エネファームと太陽光発電のダブル発電
- 2.3 設置性,保守性の改善
- 3. スマートハウスにおける家庭用燃料電池とエネルギー管理
- 3.1 ネット・ゼロ・エネルギーハウスと家庭用燃料電池
- 3.2 非常用発電設備への期待
- 3.3 HEMS,スマートグリッドへの対応
- 3.4 将来の水素社会に向けて

第8章 スマートハウスにおけるネットワークシステム技術

- 1. ホームネットワークシステム(HNS)とは
- 2. サービス指向に基づくホームネットワークシステム
 - 2.1 サービス指向アーキテクチャ(SOA)
 - 2.2 SOAのHNSへの適用
 - 2.3 SOAを用いたレガシー家電のHNS適応
- 2.4 センササービスフレームワーク
- 2.5 CS27-HNS
- 3. HNSの省エネサービスへの活用
- 3.1 電力消費振り返りサービス
- 3.2 エネルギー浪費行動の自動検出
- 3.3 HNSを用いた省エネ行動推薦サービス
- 4. HNSを活用したアプリケーション,サービス
- 4.1 インターネット情報資源とHNSの連携
- 4.2 音声による機器操作インタフェース
- 4.3 家電連携サービス作成支援システム 4.4 時間駆動型HNSサービス
- 4.5 Sensor Service Binder